

 そうだったのか!

池上彰の 学べるニュース

テレビ朝日系全国ネット
毎週水曜よる8時放送中

この1冊で 世界を見抜く

本物の 力がつく!

番組公式参考書で

100%池上解説が わかる!!

- 👍 国家予算
 - 👍 地球温暖化
 - 👍 連立政権
 - 👍 国際情勢
 - 👍 デフレ
- 海竜社 © 定価 本体1048円 + 税



池上彰の学べるニュース 1

二〇一〇年 五月二十七日 第一刷発行
二〇一〇年 八月十四日 第五刷発行

池上 彰
いけがみ あきら

+

「そうだったのか！ 池上彰の学べるニュース」スタッフ

発行者＝下村のぶ子

発行所＝株式会社 海竜社

東京都中央区築地二の十一の二十六 〒一〇四―〇〇四五

電話＝〇三（三五四二）九六七―（代表）

ファックス＝〇三（三五四二）五四八四

郵便振替口座＝〇〇一―〇―九―四四八八六

海竜社ホームページ <http://www.kairyusha.co.jp>

印刷・製本所＝図書印刷株式会社

落丁本・乱丁本はおとりかえします

©2010, tv asahi, Printed in Japan

ISBN978-4-7593-1137-2

池上彰の学べるニュース

ジャーナリスト 池上彰

海竜社



はじめに——わかりやすく、面白く、学べるように

日本も世界も大きく動いていて、さまざまなニュースが飛び込んでくるけれど、どんな内容なのか、いまひとつピンと来ない。

こんなことはありませんか。ニュースの内容がわかりにくいので、結局ニュースをあまり見ることがなくなり、ニュースがわからなくなってしまう。こんな悪循環あくじゅうかんに陥おちいっている人が多いのではないのでしょうか。

何ごとも、わかってくれば面白い。それはニュースも同じです。国家予算だって、政治資金規正法だって、連立政権だって、国際情勢だって、同じこと。理解できれば興味がわき、ニュースを見ようという気になってきます。

テレビ朝日系列で毎週水曜日の午後8時から放送されている「そうだったのか！池上彰の学べるニュース」は、そんな人たちのための番組です。新聞やテレビのニュースでは理解できないことが多いと悩んでいるあなたに、理解のきっかけをつかんでもらおうと、内容が企画されています。

ニュースですから、沖縄の米軍基地問題だって、中東問題だって、日本の教育問題だって取り上げます。テレビのゴールデンアワーの時間帯に、こんなに硬いかたいネタを取り上げることは、従来では考えられないことでした。でも、おかげさまで多くの視聴者の支持を得て、視聴率も好調です。

これはどうやらテレビ業界の常識を覆す出来事のようにです。「中東問題なんて、ゴールデンアワーに取り上げても、誰も見ないよ」というのが従来の常識だったからです。しかし、実はその常識のほうの間違っていたのだと私は思います。「誰も見ない」のは、わかりやすく面白く見せるテレビ局側の工夫が足りなかっただけなのではないでしょうか。

わかりやすく、面白く。放送を見終わった後で、勉強した気分になる。こんな内容を目指して、この番組では、大勢のスタッフが制作に加わっています。画面上、ニュースを解説しているのは私ひとりですが、そのバックには、大勢のスタッフの努力と工夫が存在しているのです。スタッフひとりひとりの頑張りに感謝です。

番組を見て、ニュースがもっと知りたくなったら、番組内容を独自にまとめた、この本をどうぞ。この本で復習と予習ができれば、再び放送を見るこれを繰り返していくうちに、あなたもニュース通になるはずです。では、テレビの画面で、お目にかかりましょう。

2010年5月

池上 彰

PART 1

そうだったのか！

国家予算

編成プロセスから使い道まで、
政権による違いを徹底検証

はじめに 2



国家予算はどう変わった？／そもそも「国家予算」って何？／国家予算はどうやって決まるの？／「復活折衝」という茶番劇に注目！／「事業仕分け」で官僚と政治家がガチンコ勝負！／予算の内訳は変わった？／時代が変わっても、内訳がほとんど変わらない／民主党政権で「シガラミ」が消えた！／予算規模が大きくなったのは、どういうワケ？／税収が減って借金は増える一方。日本は破産！の危機にある？／国債が売れるうちは大丈夫／借金の危険ラインは1千兆円

PART 2

そうだったのか！

政治資金規正法

「政治家とお金」の問題は
なくならないのか？

地検特捜部は政治家の天敵？／政治資金はもらっちゃいけないもの？／「政治資金規正法」とは、政治資金の流れをガラス張りにする法律／以前は「ザル法」だった／政治家は資金管理団体を持たなくちゃいけない？／政治献金は「個人が渡す」のが大原則／政治資金管理団体が土地を買ってもいいの？／東京地検特捜部って、どういう組織？／検察官はあらゆる事件を捜査できる／政治家と検察は仲が悪い？／政治家は検察を恐れている／検察の暴走を止めるのが「指揮権発動」

そうだったのか！

連立政権

参議院選挙で民主党は
どのくらい議席を獲得できるか？

気になる、連立政権の行方／衆院選挙で圧勝したのに、民主党はなぜ連立を組んだの？／法案成立のための連立政権／社民党・国民新党にはどのくらいの力

PART 4

そうだったのか！

JAL破綻

どうなってるの？
日本の航空業界

JAL破綻から政治・経済が見える／JALはどうして破綻に追い込まれた？
／「空港整備特別会計」を原資に「空港網」が出来上がった／赤字路線がJAL
の経営を圧迫／護送船団方式による航空会社の「住み分け」に守られて／規制
緩和の波に呑み込まれたJAL／JALの再建に、なぜ国民の税金が使われ
る？／JALを潰すわけにはいかない／JALが経営再建で使った「ウルトラC」

がある？／少数党は「拒否権」で存在をアピール／小沢氏の動きが気になるん
ですが／自民党議員が民主党に移籍するかどうかに注目！

59

PART 5

そうだったのか！

デフレ

モノが安くなるのは
うれしいけれど……

あゝ、デフレが止まらない／デフレって、どういうこと？／紳士服の売上は、景

83

PART 6



そうだったのか！

環境問題

日本は2020年までに
温室効果ガスを25%削減できるのか

どうなる？ 地球の温暖化／温室効果ガスが増える
と、なぜ温暖化するのか？／急激な上昇が始まったのは
15年ほど前から／温暖化が進むと、地球環境はどうなる？
／このままいくと、環境難民が出る危険も
／温室効果ガスの量って、測れるの？／使った燃料から、
二酸化炭素排出量を算定／温室効果ガスは本当に削減できる？
／「1990年比」に注目！／「GDP比」に注目！
／温室効果ガスの排出量をお金で買う日本／大事なのは、減らすための努力をすること

気のパロメーター／デフレスパイラルという言葉をよく聞くけど……／先進国でデフレになったのは日本だけ／物価と景気が負の連鎖を起こす／国民みんながお金を使えば、デフレから脱却できる／買物物は経済における投票行動

PART 8

そうだったのか！ 日本の教育

高校の無償化が
学力アップにつながる？

日本の教育は進んでいるのか？／高校無償化はどうして必要なの？／社会で高校生を育てていく／高校生のいる家庭がお金をもらえるわけではない／高校の

127

PART 7

そうだったのか！ 医療崩壊

日本全国、
お医者さんの数が足りない！

乗り換えられるか、医療危機／医師不足と言われるけど、どのくらい足りない？
／医師として働いている人が何人いるかは不明／医師不足と政治の関係は？
／医師の数を増やすも減らすも政策しだい／今後、医師の数を増やすのは難しい
／民主党政権で医療はどう変わる？／開業医のほうで勤務医より儲かるし、ラクチン？／日本医師会と自民党とのシガラミを絶つ／医療予算を4000億円アップ

111

PART 9

そうだったのか！

マグロ

クロマグロがワシントン条約の
規制対象になったら



マグロが消える？／ワシントン条約って何？／絶滅の恐れがある野生生物は世界に3万種以上！／規制対象は大西洋と地中海のクロマグロだけ／日本人はどのくらいマグロを食べている？／日本人にはクロマグロが高く売れる／「畜養」のための乱獲でクロマグロが激減？／ほかのマグロは大丈夫？／マグロのうまさ世界に知られてしまった／世界中の海で、マグロの取引量が規制されつつある

授業料は無料というのが先進国の常識／日本の教育はトップレベルじゃないの？／国ではなく国民ががんばって学力をアップさせた／日本の子どもたちの学力はそんなに下がっていない

PART 10

そうだったのか！

国際情勢

世界の「ホットポイント」に
アプローチ

教えて、国際情勢／世界の動きを見抜くには、どうしたらいいの？



中国

1

中国の急成長と人民元

ありえないくらいの猛スピードで成長する中国。いったい、どんな方法で発展していった？／鎖国と社会主義による「呪縛」／発展は海外企業の誘致から始まった／人民元のカラクリを教えて！／為替の基準はドル／通貨が安いと、輸出が伸びる／為替レートは需要と供給で動く／中国は管理変動相場制／人民元はいずれ高くなる。でも……／中国はどこまで成長を続ける？／お札をじゃんじゃん刷って、インフレ＆バブル状態／人民元が「第二のドル」になるかも

158

アメリカ

2

日米関係の行方

日本とアメリカの関係は？ 日米安保って何？／アメリカは中国とのより強い結びつきを望んでいる／なぜアメリカは中国を意識する？／輸出入ともに、中国が急増／中国はアメリカ国債を大量保有

173

155

3

テロで世界が注目するイエメン

テロの恐怖と言われてもピンとこないんだけど／2009年、世界で8260のテロ事件が起きた／世界テロを読み解くキーワードはイエメン／イエメンって、どんな国？／南北に分かれて、紛争が続いている／北部ではスンニ派とシーア派が対立／イエメン情勢がどう日本と関係あるの？／ソマリアの海賊がアルカイダを支援

179

4

南アフリカ発展のカギは治安問題の解決

どうして南アフリカがサッカーのW杯開催地に？／アフリカ大陸での開催がなかった／急速な経済発展はなぜ？／白人による開発と金脈／アパルトヘイトという悲しい歴史の爪痕／治安が悪いと聞いているけれど／治安問題さえ解決すれば、大発展の可能性も

187

5

ドバイはどうやって「セレブな街」になったか

ドバイってどんな国？／すべてにおいてケタはずれの超高層ビル／ドバイはアラブ首長国連邦のひとつ／発展のモトは、やっぱりオイルマネー？／巨大な貿易港と巨大なハブ空港／「世界」をウリに金儲けの仕組みをつくった／「ドバイ・ショック」はあったけれど

194

ドバイ

南アフリカ

イエメン



物知りコラム

●赤字国債、本当は法律違反!?.....28／●東京地検の組織.....40／●東京地検特捜部のトラウマ.....45／●党を移ることは是か非か.....55／●道路だって特別会計 銀行だって護送船団方式.....69／●羽田のハブ空港化がもたらす経済効果.....77／●牛のげっぶを減らす研究.....102／●医療費って何?.....116／●イギリスで起きた医療崩壊.....121／●大人の学力調査が始まる.....139／●サバがマグロの卵を産む?.....153

ブックデザイン.....村橋雅之

目次・導入Pイラスト.....山田タクヒロ

図表イラスト.....堀江篤史

図表作製.....諫山圭子

195P写真提供.....毎日新聞社

編集協力.....千葉潤子

PART 1

 そうだったのか!

国家予算

● 編成プロセスから使い道まで、
政権による違いを徹底検証



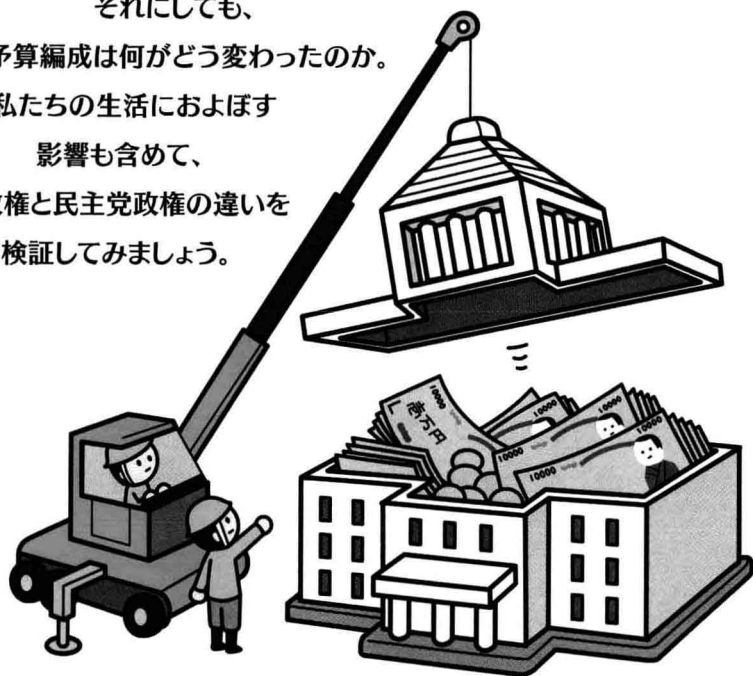


国家予算は どう変わった？

2010年度国家予算が決まりました。

鳩山由紀夫首相が「命を守る予算」と呼んだ2010年度の国家予算には、
子ども手当の支給、ガソリン^{ざんていぜいりつ}暫定税率の改定、高速道路一部無料化など、
鳩山新政権の“看板政策”が盛り込まれました。

それにしても、
国家予算編成は何がどう変わったのか。
私たちの生活におよぼす
影響も含めて、
自民党政権と民主党政権の違いを
徹底検証してみましょう。



そうだったのか！国家予算

「予算とは政治そのもの」とも言えるんだ。



そもそも国家予算ってなに？

▶ 公共の道路や建物をつくる、産業を育成する、国民の暮らしをサポートする、世界の困っている国を援助する……国が行う事業にはすべてお金がかかります。だから、一年の始めに、何にいくら使うかを算定しておかなくてはならないんですね。みなさんがお給料の使い道を考えるのと同じです。つまり、国は予算に基づいて政治を行う。その意味では「予算とは政治そのもの」と言ってもいいでしょう。

▶ 2010年度の予算案では総額92兆2992億円が計上されました。

